

海と船と港



加津佐

画

17分会 姉川良男

石炭の積み出し港として、三池炭鉱の歴史ともかかわりの深い口之津附近から加津佐にかけては、島原半島南岸でもっとも風光がすくれた海岸線で、屈指の海水浴場で知られる。加津佐はまた、日本最初のミッシェンスクール「コレシヨ」が置かれたところ。



老後を思う

西ブロック 一主婦会員

今年も春闘の季節がやってきました。大手産業をはじめ、次々と回答が出され妥結をしています。炭鉱は今から本番というところ。

(三)四、五年夫の給料はほとんど聞かなくなり、今年の賃金と期末手当交渉は第八次炭政策とのからみで、八月以降に交渉を延期してもらいたいとの申し入れで、期末手当で赤字を埋めてい

れがあらわになっているが、これくのがやつの状態です。から先どうなるか不安でいっぱいになり、会社のご都合主義に怒りがわいてきます。

夫も私も、特別に趣味もありませんので、定年退職後はたまには夫婦で旅行でもしたいなと思っていました。現職を考えるとそれも甘い夢に終わってしまっています。

炭鉱災害は今もあとを絶たず、夫もいつ事故に会うかも知れないと不安です。健康で安心して暮らせる老後を夢で終わらせないために、微々たる力ですが私も主婦会の一員として、今後とも皆さんと共に手を合せて頑張りたいと思います。今日(四)の頃で

強い減税要求



一九七七年からこの九年間に、所得減税があったのは、八四年の一回だけ。このため、いろいろの調査でトップに上がし、政治調査(全部で四十(甲)、一九・二(乙)で、三分の二近い人が所得減税を望んでいます。いまの税金の不適切については、「高い」「二・七(七)」「かけ方が不公平」「二・七(三)」「使いみちが納得できない」「一四・一(四)の順でした。

また、所得減税を実施するための財源は、半数余(五三・一)が「不公平税制を改めるべき」と答えており、重税にあえぐ庶民の税金の見方は厳しいことを示しています。(連合)

情報ボックス

【資料名】

「高齢者対策企画推進本部報告(厚生省)」

【内容】

医療、福祉、年金など高齢者施策の将来構想をまとめたもの(四月八日発表)。報告は、高齢者対策の基本原則として、①自らの能力と責任による自立自助、②能力に応じた適切な負担を求めると公平と公正の確保、③民間活力の導入など五つをあげている。具体的には、昭和六十年度後半のころから早い時期に医療保険制度を一元化し健保の給付を八割に引き下げるほか、年金の支給開始年齢の繰り延べ、福祉施設の利用者負担の増大、など社会保障分野での公的責任を全面的に後退させるものとなっている。

5月のこと

○：車月(さつき)。一日メデー。メデーの起源は、「八八六年五月一日にアメリカの労働者が「八時間労働要求」

でゼネストだった日です。愛鳥週間。十一日長良川鵜飼開き(岐阜)、十八日東京浅草三社祭など初夏の風物詩が各地で繰り広げられます。十五日沖縄本土復帰記念日。二十九日白樺忌。歌人・与謝野晶子を偲ぶ会目を通す絶好の機会です。十日。晶子は、出征中の弟を想う「君死に給ふことなれ」の長詩で大きな反響を呼びました。○：八十八夜は、立春より八十八日に当たる五月二、三日頃。「八十八夜の別れ霜」といわれ、種蒔きに好適の時期とされます。



7つのまちがい



<問題>下の絵は上と7カ所のまちがいがあります。どこでしょう。(印刷のよれやかすれはまちがいにはいりません) 解答は2面に。出題・西山 進

時の話題

小国への見せしめ

アメリカの危険な「低水準戦争」

北アフリカの国、リビアに、アメリカにとって好ましい国際秩序や体制は、何も宇宙兵器や熱核全面戦争だけでなく、テロや騒動によっても脅かされま

リビア

リビアはアフリカ北部の地中海に面した小国で、人口わずか三百六十二万人。アラブ人とベルベル人のイスラム教徒の国で、たとえ外国人でも、飲酒は厳禁という厳しい戒律で知られます。

主要な産油国の一つですが、国土の七〇％は砂漠。最高指導者のカダフィ大佐の独断的な政治哲学によって、ジャマヒリア(人民共同体)と呼ばれる国民の直接政治参加の形態をとり、政策決定は人民会議、その遂行は人民委員会があたり、官僚機構はありません。